常任委員会決算審査



総務・教育民生・産業建設常任委員会は9月7日から9日まで、令和7年度一般会計・特別会計および下水道事業会計決算の書類審査と現地調査を行いました。
各委員会は9月11日の本会議において意見を付して決算を認定しました。

総　務
常任委員会

委 員 長　中村　由美子
副委員長　石川　保
委　　員　杉田　貞一郎
委　　員　山口　菊一郎


▲書類審査（総務課）

付託内容	一般会計中、他の常任委員会の所属に属さないすべての歳入歳出
書類審査（9月8日）	総務課、企画課、税務課、会計課、議会事務局、監査委員事務局
現地調査（9月9日）	旧稲毛田小低圧電源切替工事、最終処分場エコフォレスト

審査の意見又は特に留意すべき事項

1　町債残高は高い水準にあるが、更なる行政サービスの向上のため、必要な事業に対しては、積極財政に努められたい。
2　町内各地域に消火栓ボックス（ホース収納箱）が設置されているが、ほとんどが長年経過し、老朽化が進んでいる。有事の際には取り扱いに危険が生じる可能性もあり、今後その必要性と管理責任を明確にし、さらなる地域防災の安全安心を進め、維持管理に万全を期されたい。
3　国土交通省道路局から、道路に関する新たな取り組みの社会実験に採択され、実証実験としてカーシェアリングと、高齢者の新たな移動支援を行った。朝夕の乗合タクシーの実証運行と併せ、町民の動向や分析・評価・課題等、情報収集につながったと思われる。今後結果をいかし、町民が便利でスムーズに利用できる公共交通に取り組まれたい。

主な現地調査

旧上稲毛田小学校低圧電源切替工事　200万円

旧上稲毛田小学校はなんたかデイサービスセンターとして利用していたため、高圧電力での契約となっていました。令和5年度末でデイサービスが閉所し業務用電力の利用がなくなったことから、電気料金を抑えるため高圧電気から低圧電気への切替工事を行ったものです。


▲旧上稲毛田小低圧電源切替工事

教育民生
常任委員会

委 員 長　有坂　隆志
副委員長　市川　司
委　　員　小林　信二
委　　員　岡田　年弘


▲書類審査（子育て支援課）

付託内容	・一般会計中、教育民生常任委員会の所管に属する歳入歳出 ・国民健康保険特別会計歳入歳出 ・後期高齢者医療特別会計歳入歳出 ・介護保険特別会計歳入歳出
書類審査（9月7日、8日）	住民課、環境課、子育て支援課、生涯学習課、学校教育課、健康福祉課
現地調査（9月9日）	生涯学習センター、ひばりが丘野球場、町第2体育館

審査の意見又は特に留意すべき事項

令和７年度決算における不用額は、全体で5.1%（前年度6.1%）であり、教育民生常任委員会所管の事業においても同様の不用額が生じている状況である。

多額の不用額が生じた事業については、議決または町長の専決等により適時適切に減額補正措置を講ずると共に、発生要因を十分に分析・検証することで予算編成段階における積算精度を高め、限られた財源の効果的・効率的活用及び対外的な観点も考慮し、より慎重な予算編成に努められたい。

主な現地調査

生涯学習センター空調機更新工事、駐車場舗装工事 1,269万4千円

生涯学習センターの研修室、調理実習室、子育て広場の空調機を更新するとともに、駐車場の舗装工事を実施しました。これにより、利用者の皆さまが安全で快適に施設を利用できる環境を整えました。



▲生涯学習センター駐車場

産業建設常任委員会

委員長　藤沼　英之
副委員長　黒﨑　浩一
委　員　小林　一男
委　員　古谷　康典



▲書類審査（都市計画課）

付託内容
- 一般会計中、産業建設常任委員会の所管に属する歳入歳出
- 芳賀工業団地排水処理センター特別会計歳入歳出
- 宅地造成事業特別会計歳入歳出
- 下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 下水道事業会計決算

書類審査（9月8日）　商工観光課、都市計画課、農政課、建設課

現地調査（9月9日）　唐桶溜、市の堀線、上横西・境の内線、与能・ハツ木線、内町・天神延生線、源泉第2ポンプ、祖陽が丘

審査の意見又は特に留意すべき事項

〈一般会計および特別会計の歳入歳出〉

1　空家対策事業は、町民満足度調査において「重要度は高いが満足度は低い」施策となっている。年々増加する空家への対策を強化し、地域の安全を守り、環境の悪化を防ぐことが重要である。
今後も空家の適正な管理に加え、空家対策事業、定住促進事業の充実を図ることで空家の利活用につなげ、移住定住を推進されたい。

2　道路の適正な維持管理を行うため、週5回の道路パトロールに取り組み、損傷場所の早期発見、修繕対応に努めたことにより事故の抑制にもつながった。町公式LINEと連携した道路の損傷等の通報システムの活用は、町民の安全意識を高めた。今後も、安全安心な道路環境の維持・管理を進められたい。

〈下水道事業会計未処分利益剰余金の処分〉

未処分利益剰余金については、今後の下水道事業の経営状況や施設の更新需要等を十分に勘案し、企業債の償還、建設改良事業に必要な財源を確保すると共に、将来の安定経営に資するよう、適切な処分に努められたい。

〈下水道事業会計決算〉

公共下水道事業における建設改良事業の実施に当たっては、交付金等を最大限に確保しながら、速やかに進められたい。
農業集落排水事業においては、施設の老朽化が進んでおり、長期的、計画的な改修の検討が必要である。
両事業とも使用料の見直しが行われるが、今後も安定した財源の確保と経営基盤の強化を図り、将来にわたり健全かつ持続可能な事業運営に努められたい。

主な現地調査

内町・天神延生線道路舗装工事　2,294万5千円

内町天神延生線は祖母井中央通りを横断する補助幹線路線ではありますが、幅員が狭小のため車両の通行はもとより、歩行者や自転車の通行にも危険があります。その課題解消のため道路の拡幅改良工事を実施したものです。

令和8年度一般会計補正予算の主な質疑



中学校整備費の校舎空調設備更新工事について詳細は。

学校教育課長　校内の空調はブロックに分かれて管理しており、今回その1ブロック3教室5台分に故障が生じたため修理予定となります。現在、他の教室に移って授業を行っているところです。来年全面的に更新を考えていましたが、故障のため先行して行うものです。

中村議員　真夏の故障は、勉強に集中できず、体調不良につながります。今後、小学校も含めて、計画的に更新していただきたい。

地域公民館の公民館整備事業補助金制度は、「工事費50万円を超えるもの」という条件がある。50万円未満の工事費であっても負担が重荷になり修繕できない現状があるので、補助金制度（額）の見直しを検討できないか。



生涯学習課長　地域公民館の老朽化が進む一方、世帯数の減少と1人当たりの修繕費の負担が増えている現状も把握しています。町では補助金の下限金額は、地域の方にも一定の負担をしていただきながら町が支援するという考えですが、今の実情も踏まえ今後検討していきます。

石川議員　各公民館の運営において財政の厳しい状況もあるので、ぜひとも改善をお願いしたい。



家庭用防犯設備設置補助金が計上されているが、どのような内容でどのように周知するのか。

総務課長　この制度は防犯を未然に防ぐために、防犯意識の高まりを踏まえた家庭用防犯グッズ購入費用の一部を補助するもので、内容は購入費用の2分の1、上限は3万円です。

広報はがやホームページ、チラシの配布などを通じて広く広報したいと考えています。

藤沼議員　これを機に各家庭で防犯対策に取り組み、町全体で防犯への意識が高まることを期待して周知に努めていただきたい。

令和7年度決算の主な質疑



栃木県まちなか元気会議負担金、コンパクトなまちづくり推進協議会負担金、専門研修負担金の内容は。

都市計画課長　栃木県まちなか元気会議とは、栃木県と県内16市町で構成している組織で、まちづくりの調査研究や普及啓発などを行っています。その活動にかかる経費を負担金です。

コンパクトなまちづくり推進協議会負担金も同様で、こちらの会員は参加を希望する全国の市町村です。

専門研修負担金は、職員が専門知識を身につけるために参加する研修会のための負担金です。

岡田議員　負担金を有効に活用して元気なまちづくりとなるよう、関係する市町村が協力して前向きな考えでまちづくりを頑張ってもらいたい。

福祉タクシー（高齢者・障害者）の利用者数と利用割合、利用方法は。



健康福祉課長　高齢者福祉タクシー費として177人に発行し38.53%（284万3,840円）利用があり、また障害者福祉タクシー費として105人に発行し20.75%（90万1,100円）利用がありました。一人当たり年間96枚（1枚500円）、1回につき4枚まで利用ができます。居住地からの距離により、利用者が実際に負担する額に差が生じており、町内全域における公平性の観点から課題であると認識しています。今後、利用実態やニーズを把握し、使用可能枚数の引き上げや上限額の撤廃など、デマンド交通との整合性も視野に入れながら、検討を進めたいと考えます。

中村議員　申請者が目標よりも多いにもかかわらず利用率が少ない事を踏まえ、1回当たりの利用制限などの検討を進めていただきたい。

当初予算に補正予算を加えているにも関わらず、補正予算額以上の不用額が発生している項目が見られる。補正予算は当初予算の作成後に生じたやむを得ない必要最低限の経費を計上するものなので、もっと厳格に取り組むべきでは。



関係課長　不用額については支払総額が年度末までに確定しないもの、必要な方がいつでも利用できる体制を整えたが利用が見込みを下回ったもの、年度内に相談を受けたが実際に活動したのが年度をまたいだために実績が上がらなかったものなどが原因で発生しました。

いずれにしてももう少し精査する余地はありますので、今後は十分気を付けて予算計上させていただきます。

藤沼議員　不用額が少しでも減るよう見直しをし、今後も適切な予算編成に努めていただきたい。

栃木SC相互支援協定、宇都宮ブリッツェン相互支援協定の負担金について、内容と前年度より減額になった理由は。



生涯学習課長　これらは地域連携協定を結んでいる栃木SCと宇都宮ブリッツェンがスポーツを通じて地域の貢献活動を行っていただくための支援金となります。活動内容を毎年打ち合わせし、その中で活動が減ったものや形を変えたことによって金額も変えています。

杉田議員　今後も子どもたちに対してサッカー教室や自転車安全教室など回数をこなしていただき、お互い応援しているだけの負担金にならないよう、十分に検討してほしいと思います。

脱炭素先行地域事業費補助金と太陽光発電等整備費補助金の内容は。



環境課長　脱炭素先行地域事業については、芳賀工業団地管理センターに太陽光発電システムや蓄電池を設置した東京ガスリース（株）への補助事業であり、太陽光発電等整備費補助金については、一般家庭用の太陽光発電と蓄電池の整備に1kwあたり4万円上限20万円、蓄電池のみの整備に1kw2万円上限10万円の補助金を交付しました。

小林議員　太陽光パネルや蓄電池は中国製の物が多いと推察されるが、今後は国産品の振興につながるような補助金が検討されることを望むところです。

議員の質問の中で主なものを要約執筆し、掲載しています。

令和8年第5回定例会議案一覧

上程された議案・概要　賛成:○　反対:× ※山口　菊一郎議員は議長のため採決には加わりません。		藤沼英之	市川一司	古谷康典	黒崎浩一	中村由美子	有坂隆志	岡田年弘	杉田貞一郎	小林一男	石川保	小林信二	山口菊一郎	議決結果
		採決結果												
報告														
報告第10号	専決処分の報告について（工事請負契約の変更（芳賀町B&G海洋センターろ過装置更新工事））	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告
報告第11号	公益財団法人芳賀町農業公社の経営状況説明書の提出について	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告
報告第12号	芳賀町ロマン開発株式会社の経営状況説明書の提出について	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告
報告第13号	令和7年度健全化判断比率及び資金不足比率について	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告
認定														
認定第1号	令和7年度芳賀町一般会計、芳賀町国民健康保険特別会計、芳賀町後期高齢者医療特別会計、芳賀町介護保険特別会計、芳賀工業団地排水処理センター特別会計及び芳賀町宅地造成事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案認定
認定第2号	令和7年度芳賀町下水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案認定
未処分利益剰余金の処分														
議案第40号	令和7年度芳賀町下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
条例の一部改正														
議案第41号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—	原案可決
決議案第1号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正に対する附帯決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—	原案可決
議案第42号	監査委員に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第43号	芳賀町認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第44号	芳賀町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第45号	芳賀町下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第58号	芳賀町地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
契約の締結														
議案第46号	工事請負契約の締結について（芳賀町第二体育館屋根改修工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
財産の取得														
議案第47号	財産の取得について（避難所用簡易ベッド購入）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第48号	財産の取得について（避難所用シェルターテント購入）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第49号	財産の取得について（避難所用移動式エアコン購入）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第50号	財産の取得について（芳賀町防災行政無線同報系サーバ機器更新業務委託（サーバ機器の購入））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第51号	財産の取得について（芳賀町公有自動車購入）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第52号	財産の取得について（芳賀町職員業務用パソコンリース（パソコンの購入））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第53号	財産の取得について（基幹業務システム用プリンター及び周辺機器リース（プリンター及び周辺機器の購入））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
補正予算														
議案第54号	令和8年度芳賀町一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第55号	令和8年度芳賀町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第56号	令和8年度芳賀町介護保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第57号	令和8年度芳賀工業団地排水処理センター特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
同意案														
同意案第16号	芳賀町固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案同意
同意案第17号	芳賀町教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案同意